

(社)日本将棋連盟推薦



森田将棋64

題字 十五世名人 更心宗晴 

<http://www.emulation64.fr>



NUS/NMSJ-JPN
取扱説明書

コントローラ 102
Emulation64.fr

森田将棋64

題字 十五世名人 史田泰晴

CONTENTS

もくじ
目次

ゲームの始め方	4
操作方法	6
メインメニューの説明	8
画面の見方	9
対局室	10
対局の詳細設定	11
中断局再開	12
棋譜の鑑賞	14
棋譜の保存と読み込み	15
局面の保存と読み込み	16
段級位認定	17
認定試験の流れ	18
段級位推薦の申し込み方法	20
次の一手閲覧	21
研究室	22
詰将棋	24
環境設定	25
日将連ネット	26
トライアルアクセスについて	27
機器の接続方法	27
日将連ネットへの接続方法	28
日将連ネット正式入会	31
通信にあたってのご注意	32
用語集	33
日本語入力マニュアル	34
日本語変換の実例	38
Q&A	40





ゲームの始め方

- 1 NINTENDO64本体の取扱説明書にしたがってNINTENDO64本体とACアダプタ、テレビを正しく接続してください。
- 2 「森田将棋64」のカセットをNINTENDO64本体にセットしてください。
- 3 コントローラを1の差込口に接続してください。
人間二人の対局を行う場合には、もう一つのコントローラを2の差込口に接続してください。
- 4 コントローラパックを使うときは、コントローラパックをコントローラ1にセットしてください。本体の電源スイッチを入れるとデモ画面が表示され、STARTボタンを押すとタイトル画面が表示されます。



コントローラパック

棋譜や局面などを保存するには、別売のコントローラパックが必要です。

コントローラパックを使用すると、ゲーム中の以下の内容が保存できます。

- 棋譜 6局
- プレイヤーが作成した定形文
- 局面 5個
- プレイヤーが登録したアドレス帳の内容



コントローラパックは全国の玩具店、百貨店、ゲーム専門店等で、定価1,000円(税別)で販売されています。

【ご注意】

- コントローラパックを使用するときは、ゲーム中はコントローラパックの抜き差しを行わないでください。コントローラパックをゲーム中に抜き差しするとデータの保存や読み込みが正常に行えません。
- ゲームを終了して電源を切るときは、必ずメインメニュー、あるいはデモ画面、タイトル画面の状態で切ってください。ゲーム中に電源を切ったり、リセットボタンを押すと、セット内のバックアップメモリに必要な情報が正確に保存されない場合があります。

Emulation64.fr



電源を入れ、タイトル画面からゲームを開始したとき、以下のようなメッセージが表示されることがあります。それぞれの説明をお読みいただき、対応してください。

森田将棋64のゲームノートを作成しています。しばらくお待ち下さい。

初めてプレイする時にコントローラパックがセットされていれば、森田将棋64のゲームノートを作成します。コントローラパック内にゲームノートが正常に作成されると棋譜、局面、文書等の保存が可能になります。

コントローラパックがコントローラ1に接続されていないので、棋譜と局面および文書の保存機能は使用できません。コントローラパックを接続する場合には電源を切ってからコントローラ1に接続して下さい。STARTボタンかAボタンを押すとゲームを開始します。

コントローラパックが正しく接続されていない場合表示されます。コントローラパックを使わずにゲームをする場合は、STARTボタンかAボタンを押します。コントローラパックを使用してゲームを行う場合は電源を切ってからコントローラパックをセットし、電源を再投入します。

コントローラパックの空き領域が足りないため、森田将棋64のゲームノートを作成することができません。本体の電源を切ってから、取扱説明書に従って他の不必要なゲームノートを削除するか、別のコントローラパックをご用意下さい。または、コントローラパックなしでゲームを行って下さい。

コントローラパックの空き容量が102ページより少ないか、すでに16冊のゲームノートが作成されているため、森田将棋64のゲームノートを作成することができません。コントローラパックメニュー(14ページ参照)で不必要なゲームノートを削除するか、別のコントローラパックを用意します。あるいはコントローラパックなしでゲームを行います。

コントローラパックの初期化を行えませんでした。このコントローラパックではゲームを行えません。電源を切ってからコントローラパックを抜いて下さい。その後、別のコントローラパックを接続するか、コントローラパックなしでゲームを行って下さい。

コントローラパックがおそらく故障しています。別のコントローラパックを用意するか、コントローラパックなしでゲームを行います。コントローラパックについては、コントローラパックの取扱説明書をご覧ください。

カセット内のバックアップメモリが異常です。このカセットではゲームを行えません。セタ・ユーザーサポートまでご連絡下さい。

カセット内のバックアップメモリに異常が発見されました。バックアップメモリは重要なデータが保存されているので、この状態でゲームを行うことはできません。セタ・ユーザーサポートに連絡をして指示を受けてください。



操作方法

森田将棋64の全体的な操作方法です。対局は基本的に十字キーとAボタンで操作できます。また、3Dスティックは十字キーと同じ働きをします。

特殊な操作として、棋譜の鑑賞画面や、盤面の作成画面ではL、Rトリガーボタンを、日本語入力画面ではCボタンユニットを使用します。詳しくはそれぞれのページをご覧ください。



NINTENDO 64 コントローラについて

NINTENDO 64 コントローラを使用する上で、次のことに注意してください。

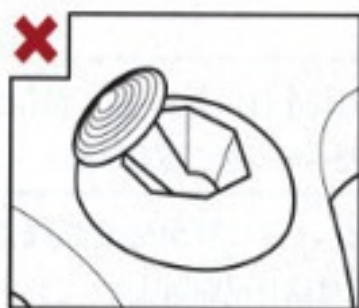
■3Dスティックの機能■

この3Dスティックは、スティックの傾斜角度と方向を読み取ることにより、微妙な操作ができるアナログ方式のスティックです。そのため、従来の十字キーでは表現しにくかったキャラクターなどの微妙な動きも可能になります。

***NINTENDO 64 本体の電源スイッチを入れる時に、コントローラの3Dスティック**

部分に触らないでください。

***本体の電源スイッチが入った時の、3Dスティックの位置を「ニュートラルポジション」と呼びます。**



この時に、3Dスティックが傾いている場合(左上の図)、傾いた状態が「ニュートラルポジション」と設定されます。このようにニュートラルポジションの位置がズレた状態では、3Dスティックが正常に操作できなくなります。



正しいニュートラルポジションの位置(左下の図)に修正する場合、次の操作をしてください。

3Dスティックから指を離し、LトリガーボタンとRトリガーボタンを押しながらスタートボタンを押してください。(再設定機能)

***3Dスティック内部に液体や異物を入れないでください。故障の原因となります。もし誤って入った場合は、お買い上げ店にご相談ください。**

***3Dスティックの使用方法については、左ページをご覧ください。**



森田将棋64

メインメニューの説明



タイトル画面でSTARTボタンを押すとメインメニューが表示されます。メインメニューは森田将棋64のすべての基本となる画面で、全部で7つのモードが並んでいます。ここからお好きなモードを選び、ゲームを始めましょう。すぐに対局を始めたい方は、対局室モードを選び「簡単対局」で始めてください。

対局室

6段階の強さレベルのコンピュータ、または人間同士の対局を行います。詳しくは10ページをご覧ください。

段級位認定

(社)日本将棋連盟から正式な段級位認定を受けられるモードです。ここでは3級から三段までの認定を受けるための試験を行います。詳しくは17ページをご覧ください。

研究室

盤面を自由に設定して、そこから対局を行います。また、保存されている棋譜を鑑賞します。詳しくは22ページをご覧ください。

詰将棋

詰将棋を作成して、それをコンピュータに解かせます。またその詰手順を確認します。森田将棋64には詰将棋問題は入っていません。詳しくは24ページをご覧ください。

環境設定

盤面の模様、駒の文字種類、その他、音声等の設定を行います。詳しくは25ページをご覧ください。

名前変更

初めてゲームを開始した直後、プレイヤーの名前は「あなた」になっています。この名前を新たに登録するためのモードです。ここで登録した名前は対局と段級位認定試験で用いられます。詳しくは25ページをご覧ください。

日将連ネット

気軽に通信対局が楽しめる日将連ネットへのアクセスと、ネットワークに関する設定を行います。

通常は接続料金がかかりますが、初めての方には10分間だけの無料接続「トライアルアクセス」をご用意いたしました。このモードをお楽しみいただくには、森田将棋64のカセットにご自宅の電話回線を接続する必要があります。詳しくは26ページをご覧ください。

Emulation64.fr



画面の見方

対局画面

●相手の駒台
●相手の名前
●相手の時間表示
●カーソル
駒を選択するための枠です。
十字キーで動かして、
つかみたい駒に重ねます。

●プレイヤーの名前
●プレイヤー時間表示
●プレイヤーの駒台

※時間表示は、環境設定で
「減算式」にすると残り時間が
表示され、「加算式」にすると
経過時間が表示されます。

●手数表示
直前の手数と、手が表示されます。

●メッセージウィンドウ
手番などのメッセージが表示されます。

32手△9五歩 先手番です

棋譜鑑賞画面

基本的な構成は対局画面と同じです。
棋譜を鑑賞するための、ボタンが表示されています。

- 棋譜操作ボタン
詳しい操作方法は14ページをご覧ください。



盤面設定・詰将棋画面

基本的な構成は対局画面と同じです。
使わない駒をしまうための、駒箱があります。

- 駒台に同種の駒が複数ある場合、
×3などの数字で枚数が表示されます。



Emulation64.fr



対局室

コンピュータを相手に、または人間同士で、様々な条件で対局ができるモードです。すぐに対局を始めたい方は、対局室メニューの「簡単対局」を選んでください。

対局中の操作方法

十字キー	カーソルを移動させて、駒を選んだり、つかんだ駒を動かしたりします。
Aボタン	駒をつかむ、または駒を指し(打ち)ます。
Bボタン	駒を元の位置に置き、はなします。またはカーソルを駒台に移動させます。画面にメッセージが出ているときは、メッセージを一時的に消すことができます。
STARTボタン	メニューを開きます。

コントローラは通常1のみを使用しますが、コントローラ2が接続されていて、対局者がプレイヤー1とプレイヤー2に設定されている場合のみ、プレイヤー2の操作はコントローラ2で行います。

対局室メニュー



簡単対局

相手はコンピュータ、プレイヤー先手、手合は平手、持時間は無制限の対局を行います。面倒な設定なしでコンピュータのレベルを選ぶだけで簡単に対局が始められます。コンピュータのレベルは1~6の6段階あります。

詳細設定

対局相手、手合割、持時間、秒読みを自由に設定して対局を行います。簡単対局よりも細かい設定が行えます。詳しい設定内容は右ページをご覧ください

中断局再開

保存してある棋譜の最終手から指し継ぎます。ただしこの項目が表示されるのはコントローラパックがセットされている時のみです。

対局の詳細設定



変更したい項目にカーソルを合わせ、Aボタンを押します。すると、設定できる要素のリストが表示されますので、カーソルで選択してAボタンを押してください。いずれの項目も操作方法は同じです。

対局者

「プレイヤー1」「プレイヤー2」「COM-L1」「COM-L2」「COM-L3」「COM-L4」「COM-L5」「COM-L6」から選択します。プレイヤーは人間、COMはコンピュータです。コンピュータのレベルは数字が大きいほど強くなります。

手合割

「平手」「角落」「飛落」「飛香落」「二枚落」「四枚落」「六枚落」「八枚落」から選択します。駒落の場合、選択した側が上手となり、もう一方が下手となります。

持時間

「無制限」「60分」「55分」「50分」「45分」「40分」「35分」「30分」「25分」「20分」「15分」「10分」「05分」「なし」から選択します。「無制限」を選択した場合は秒読みを設定できません。

秒読み

持時間を使いきった後の一手に使用できる時間を選択します。「60秒」「50秒」「40秒」「30秒」「20秒」「10秒」から選択します。

全ての項目の選択が終了したら「対局開始」で、設定した条件の対局を開始します。「戻る」で前の画面に戻ります。

禁じ手、特殊ルール

- 二歩、連続王手の千日手、打ち歩詰めは禁じ手。
 - 行き所のない駒は打てない。
 - 自分に掛かっている王手を回避しない手は指せない。
 - 千日手は引き分け。
 - 480手で勝負が着かないときは持将棋、引き分け。
- ※連続王手の千日手は自分の王手の指し手によって連続王手の千日手が成立する場合はその手を指すことができませんが、相手の指し手によって連続王手の千日手が成立する場合は指すことができます。その場合自分（王手を掛けていた側）が負けとなります。

ちゅうだんきょくさいかい

■中断局再開



棋譜の一覧が表示されるので、再開を希望する棋譜の番号にカーソルを合わせてAボタンを押します。「中止」にカーソルを合わせてAボタンを押すと前の画面に戻ります。選ばれた棋譜がすでに勝負が付いている場合は、再開不可で指し継ぐことはできません。またセーブされていない箇所や「データが壊れています」と表示されている棋譜は読み込むことができません。

たいきょくちゅう

■対局中メニュー



対局中にSTARTボタンを押すと、画面中央にメニューが表示されます。

セーブ

対局の初手から現在の手までの棋譜をコントローラバックに保存します。この機能は、コントローラバックをセットしている時のみ使うことができます。

また

局面を2手戻します。この機能は、手数が3手以上で、持時間設定が無制限で自分の手番のときのみ使うことができます。

とうりょう
投了

投了します。この機能は自分の手番のときのみ使うことができます。

ちゅうだん
中断

対局を中断します。

たいきょくじょうけんへんこう
対局条件変更

現在の対局の設定を変更します。ただし、手合割は変更できません。

かんきょう せつてい
環境設定

環境設定を行います。

ちゅうい

【ご注意】

コンピュータが思考中にメニューを出すと、コンピュータは思考を中止し、コンピュータ側の対局時計は停止します。メニューを終了するとコンピュータは思考を再開しますが、対局時間はその手番の開始時に戻されます。

また、プレイヤーの手番中にメニューを出して、セーブ、対局条件変更、環境設定のいずれかを行った場合も対局時間はその手番の開始時に戻されます。それ以外の場合はプレイヤーの手番時には時計は停止しませんので、時間切れに注意してください。

Emulation64.fr

対局が終わったら

●棋譜の再現

対局を終了あるいは中断すると、現在の対局の棋譜を再現するかどうかの確認を行います。

「はい」を選ぶと-----棋譜鑑賞画面になり、現在の対局の棋譜を自由に再現することができます。棋譜鑑賞画面の操作方法については次ページをご覧ください。

「いいえ」を選ぶと---対局を終了し、メニュー画面に戻ります。

●棋譜の保存

コントローラバックをセットしている時は、棋譜再現の確認に続いて、棋譜を保存するかどうかの確認を行います。

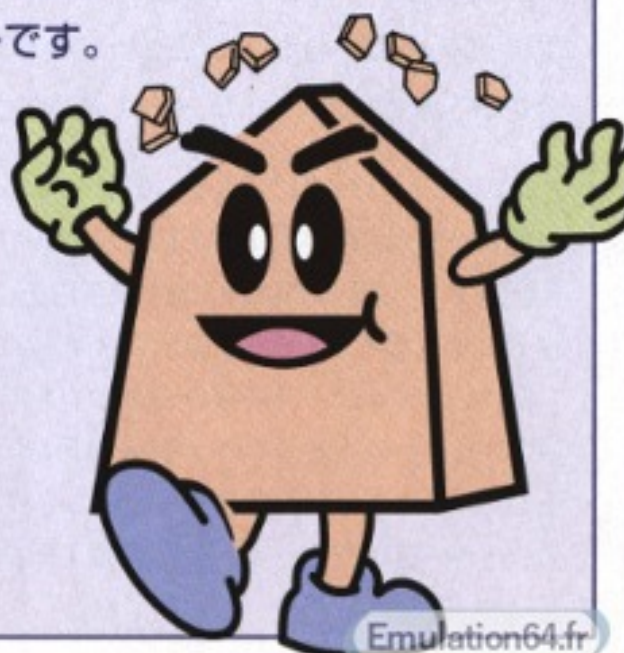
「はい」を選ぶと-----棋譜保存画面になります。棋譜の保存方法については15ページをご覧ください。

「いいえ」を選ぶと---対局を終了し、メニュー画面に戻ります。

名前は SHO ちゃん。

将棋のイメージキャラクターです。

長い年月に培われた日本独自の文化でもある将棋を、さらに普及・発展させるため、(社)日本将棋連盟が導入したイメージキャラクターです。この森田将棋64でも、ゲーム内のあちこちに登場し、プレイヤーの皆様へ愛敬を振りまいています。



Emulation64.fr



棋譜の鑑賞



対局終了後に棋譜を再現するときや、あらかじめコントローラバックに保存してある棋譜を読み込んだときに棋譜の鑑賞画面になります。画面右上に棋譜操作用のボタンが表示されますので、お望みの操作を選んで、Aボタンを押してください。



1手戻す



1手進める



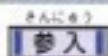
初手に戻す



最終手まで進める



棋譜鑑賞を終了する



現在の局面から指し継ぐ※

Lトリガーボタンを押すごとに1手戻し、Rトリガーボタンを押すごとに1手進めることもできます。

※「参入」は現在の局面が以下の場合には行うことができません。

- どちらかが詰んでいる状態。
- 千日手、連続王手の千日手、持将棋が成立している状態。

コントローラバックメニューについて

棋譜などを保存するには、コントローラバック内に102ページの空き容量が必要です。空き容量が不足しているときは、コントローラバックメニューでお使いのコントローラバックの内容をお確かめください。コントローラ1のSTARTボタンを押しながら本体の電源を入れると、コントローラバックメニューが表示されます。

コントローラバックに入っているゲームノートの一覧表が表示されます。下部の「ノコリ」は現在の空き容量です。この「ノコリ」が102ページ以上になるように、不必要なデータを削除してください。

消したいゲームノートを選び、Aボタンを押すと、「ホントウニケス」「ヤッパリヤメル」が表示されます。そこで「ホントウニケス」を選び、Aボタンを押すと、消したページ数の分だけ「ノコリ」が増えます。





棋譜の保存と読み込み

■棋譜の保存

対局室メニューなどで「セーブ」を選ぶと、棋譜一覧が表示されます。表示された6つの場所それぞれに棋譜を保存することができます。最初はすべて「空きデータ」と表示されています。以前に保存した棋譜があれば、その時つけたコメントと対局者が表示されています。



まず、好きな番号を選択し、棋譜を保存する場所を決めてください。すでに棋譜が保存されている場所を選び、そこに新しい棋譜を保存すると、古い棋譜は消去されてしまいますのでご注意ください。



次に棋譜のコメント入力画面になり、棋譜の内容を表わすコメントをつけることができます。34ページの日本語入力マニュアルにしたがって、コメントを入力してください。

もし、保存に失敗すると「保存失敗。もう一度試みますか?」と表示されるので、「はい」を選択し、何度かやってみてください。それでもうまく行かない場合は、別の場所に保存を試みてください。そこでも失敗する場合は、そのコントローラバックの故障です。

■棋譜の読み込み



保存した棋譜の読み込みは研究室で行います。研究室メニューの「棋譜のロード」を選ぶと、棋譜の選択画面が表示されます。読み込みたい棋譜を選んで、Aボタンで読み込みます。読み込んだ後は、棋譜の鑑賞画面になります。



局面の保存と読み込み

■局面の保存



「研究室」または「詰将棋」で作成した局面を保存します。研究室メニューまたは詰将棋メニューの「局面のセーブ」を選ぶと、局面の保存画面が表示されます。棋譜の保存画面とは異なり、画面には局面が表示されています。駒が無い局面は空きデータです。画面下部にはデータ番号とコメントが表示され、次の番号へ進むと画面の局面も変わります。右上のボタンで操作し、保存してください。



前の局面へ戻る



次の局面へ進む



最初の局面 (NO.1) へ戻る



最後の局面 (NO.5) へ進む



局面を保存する



保存を中止する

コントローラのL、Rトリガーボタンで局面の番号を進めたり、戻したりできます。

番号を決めて「保存」を押すと、コメント入力画面になります。入力方法は34ページの日本語入力マニュアルをご覧ください。すでに局面が保存されている番号に新たな局面を保存すると、古い局面は消去されてしまいます。ご注意ください。

■局面の読み込み



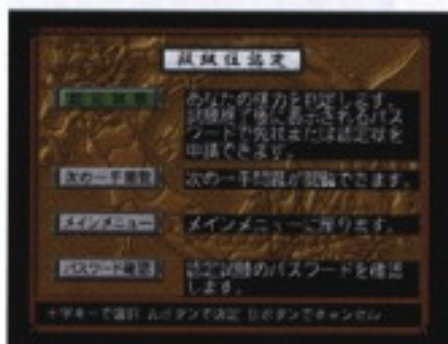
研究室メニューまたは詰将棋メニューの「局面のロード」を選ぶと、局面の読み込み画面が表示されます。この画面の操作方法は局面を保存するときと同じです。画面右上のボタンで読み込みたい局面を選び、「決定」で読み込んでください。



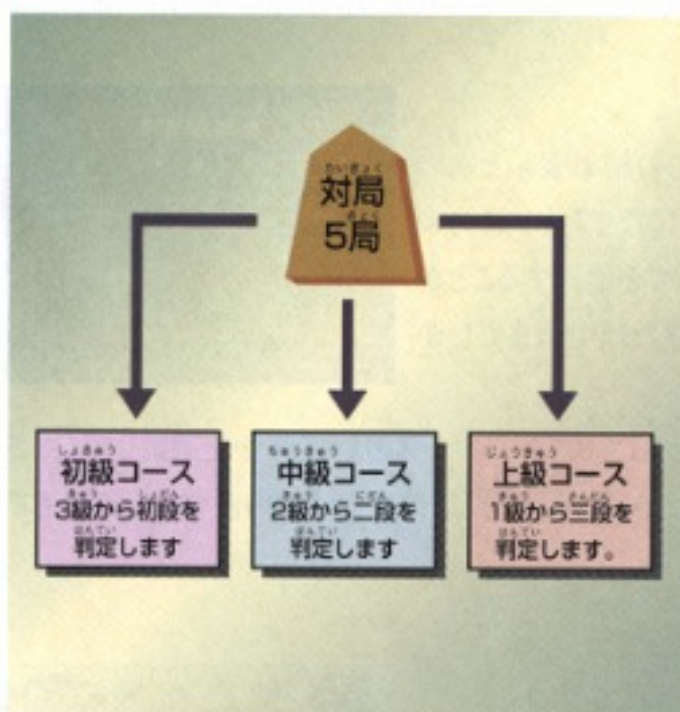
段級位認定

このモードを通じて、(社)日本将棋連盟から3級～三段までの正式な棋力認定が受けられます。以降のページをよくお読みいただき、段級位認定試験に挑戦してください。

段級位認定メニュー



- **認定試験**
段級位認定試験を始めます。
- **次の一手閲覧**
認定試験用に用意された次の一手問題を閲覧します。詳しくは21ページをご覧ください。
- **パスワード確認**
段級位認定用のパスワードを再確認します。認定試験を終了したときのみ表示されます。



認定試験はコンピュータとの対局5局と、次の一手問題20問で行われます。次の一手試験は上級コース、中級コース、初級コースの3種類あり、進めるコースは対局の結果によって決まります。コースによって取得できる段級位が左の図のように異なります。試験を受けているときはいつでも中断できますが、試験の進行状況は自動的に保存され、次回試験を再開したときには、中断されたところからの再開となります。

対局の結果が満足ではないときは、次の一手試験のコースを選択する前ならば1局目からやり直しができます。ただし、次の一手試験に進むとやり直しができなくなります。次の一手試験は、一度しか受けることができません。したがって十分な棋力がついてから挑戦することをお勧めします。



認定試験の流れ

1

なまえにゆうりよく

名前入力

試験を開始するためには自分の名前を登録し

なければなりません。このとき登録する名前は必ず

本名を入力してください。すでに登録してある

名前が本名であれば「変更しない」を選んでくださ

い。本名でなければ「変更する」を選んで、本名を

登録してください。本名でない名前でも、段級位認定を受けら

れない場合があります。



2

試験対局

対局を5局行います。試験対局は真剣勝負です。「セーブ」、「まった」、「対局条件

の変更」はできません。また、千日手、持将棋での引き分けは試験対局においては

負けとみなされます。(対局時の操作は10ページをご覧ください。)

3

コース選択

対局を5局終了すると、対局の結果表示と次の

一手試験のコース選択画面になります。対局の

成績が良いと上級から初級全てを選択することが

できますが、良くないと初級、または中級までしか

選択できません。

次の一手試験に進むには表示されているコースのいずれかを選択してくださ

い。対局の成績が満足でないときは、対局を再び1局目からやり直すことが可能で

す。



4

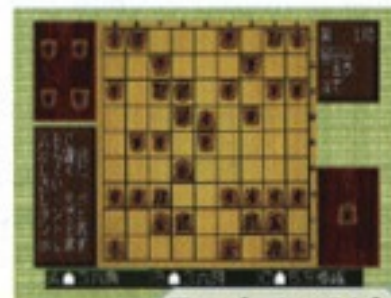
次の一手試験

次の一手試験は三択問題と、自由入力問題の2

種類があります。三択問題の場合は、画面下部に

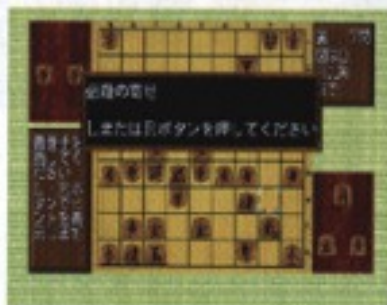
答の候補が表示されますので、正解と思われるも

のを選択してください。



Emulation64.fr

自由入力問題では正解と思われる手を対局と同じ要領で入力してください。答を入力するとその指し手で本当に良いかを聞いてくるので、「はい」または「いいえ」を選択してください。また、このときBボタンを押し続けるとこのメッセージを消せるので、盤面の確認が行えます。次の一手試験ではLまたはRトリガーボタンで問題のヒントを表示することができます。ただしヒントの無い問題もあります。



5

試験結果

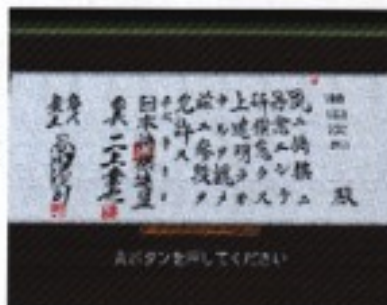
次の一手20問の解答を終えると試験結果表示の画面になります。対局と次の一手試験の結果が表示され、判定された段級位が表示されます。ここでは「進む」を選択してください。



6

免状または認定状の表示

判定段級位にしたがった免状または認定状の表示を行います。次に進むにはAボタンを押してください。



7

パスワードの表示

段級位認定に必要なパスワードが表示されるので、これを正確に書き取ってください。書き取ったら「終了」を選択してください。



【ご注意】

段級位認定試験に挑戦できるのは一回だけです。試験終了後、段級位認定のためのパスワードが表示されますが、このパスワードが得られるのは最初の試験のときだけです。一度試験を終了した後でも、試験を再び受けることができますが、二回目以降の試験では試験を終了してもパスワードの表示は行われません。



段級位推薦の申し込み方法

正式な段級位を取得するには、まず推薦状の申し込みが必要です。同梱の段級位推薦状申込ハガキに、試験で得られたパスワードとその他必要事項を記入して、(社)日本将棋連盟まで郵送してください。その際、郵送料はおお客様の負担となります。棋力判定後、あなたのお手元に段級位推薦状が届きます。その推薦状に申請料を添えて同連盟に申し込むと、正式免状または認定状が交付され、あなたの棋力が公式のものとなります。

●段級位推薦状申込ハガキ

段級位推薦状申込書

●所持免状・認定状の取得年月日(※)
(明・大・結・平 年 月 日)

段級位

●所持免状の取得方法(※)

●将棋連盟登録番号(※)

●段級位認定試験で得られたパスワード

●段級位認定試験で選択したコース
1. 上級 2. 中級 3. 初級

●申請段級位
1. 3級 2. 2級 3. 1級 4. 初段 5. 二段 6. 三段

●段位取得特典の行使
1. 希望する 2. 希望しない

すでに日将連ネット会員の方で、段位取得特典の行使をご希望の方は、正式IDをご記入ください。

申込ハガキには記入例がっています。その記入例を参考に読みやすい字でハッキリとお書きください。記入漏れなどがあると、推薦状の発行が遅れる可能性があります。ご記入後は、申込ハガキをキリトリ線で切り離し、切手貼付の上、郵便ポストに投函してください。

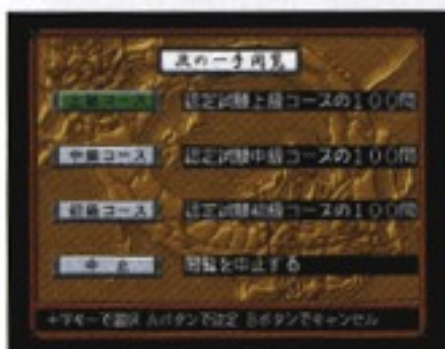
段級位推薦状についてのお問い合わせ先
〒151-8516
東京都渋谷区千駄ヶ谷2-39-9
社団法人日本将棋連盟 免状・認定課
森田将棋64係
電話 03(3408)6161 (代表)

段級位認定試験で得られたパスワードをここに記入してください。パスワードの確認は、段級位認定メニュー(17ページ)の「パスワード確認」で行ってください。

森田将棋64で段位を取得済みの方には、日将連ネットからのサービス特典があります。サービス特典については、通信マニュアルの29ページをご覧ください。Emulation64.fr



次の一手閲覧



次の一手問題は上級、中級、初級に分かれています。閲覧したいコースを選択してください。

このモードでは認定試験用に用意されている次の一手問題全300問を閲覧することができます。ただし認定試験を終了する前にこの閲覧を行うと、認定試験でのパスワードを取得することができなくなります。したがって認定試験で段級位を取得する意志のある人は認定試験を終了するまで閲覧は行わないでください。試験終了後は自由に閲覧することができます。



閲覧画面は次の一手試験とまったく同様です。解答を入力すると次の問題に進む様になっています。解答すると正解が表示されます。またSTARTボタンを押し、メニューから「前の問題」を選択すると一つ前の問題に戻ることができます。「中断」を選択すると次の一手閲覧を終了しますが、この時間閲覧していた問題番号が自動的に保存され、次回閲覧するときにはこの問題から閲覧することができます。

閲覧方法

試験終了前にこのモードを選ぶと解放番号の入力画面になります。開放番号を入力しないと次の一手閲覧を行うことができません。番号は98754031です。この番号を入力すると次の一手閲覧を行えるようになりますが、段級位認定試験を受けてもパスワードが表示されなくなります。入力の前に、もう一度ご確認ください。



研究室

研究室では自由に局面を設定して、そこから対局を行うことができます。また保存しておいた棋譜をここで鑑賞することができます。研究室に入ると、平手の局面が現れます。ここで、駒を自由に動かして局面を設定します。また画面左下は駒箱になっており、使わない駒を駒箱にしまうことができます。

■研究室での操作方法

十字キー	カーソルを移動させて、駒を選んだり、つかんだ駒を動かしたりします。
Aボタン	駒をつかむ、または駒を置きます。
Bボタン	つかんでいる駒を元の位置に戻します。
L・Rトリガーボタン	つかんだ駒の向きと、成り、不成りの状態を変更します。
STARTボタン	メニューを開きます。

■特殊操作



- 駒をつかんでいない状態で、駒のある場所でBボタンを押すとその駒を駒箱に移動します。
- 駒をつかんでいない状態で、L・Rトリガーボタンを押すとカーソルを駒台に移動します。
- 駒の無い場所でBボタンを押すとカーソルを駒箱に移動します。
- 駒箱や駒台の駒をつかむには、希望する駒にカーソルを合わせてAボタンを押します。

局面を設定する

動かしたい駒にカーソルを合わせて、Aボタンを押すと、駒をつかみます。つかんだ駒は浮き上がって見え、十字キーで好きな場所に動かすことができます。

もう一度Aボタンを押すと、駒を置きます。その他の駒を動かすときも同様の手順で行ってください。



けんきゅうしつ ■研究室メニュー

たいきょく 対局

きょくめん たいきょく かいし
この局面から対局を開始します。

しよき ばんめん 初期盤面

きょくめん ひらて じょうたい
局面を平手の状態にします。

きみ 棋譜のロード*

ほぞん きみ よ こ まふかんしょう
コントローラバックに保存されている棋譜を読み込んで棋譜鑑賞
を行います。棋譜の読み込みについては15ページ、棋譜の鑑賞
については14ページをご覧ください。

きょくめん 局面のセーブ*

げんざい きょくめん ほぞん きょくめん ほぞん
現在の局面をコントローラバックに保存します。局面の保存につ
いては16ページをご覧ください。

きょくめん 局面のロード*

ほぞん きょくめん よ こ きょくめん
コントローラバックに保存されている局面を読み込みます。局面
の読み込みについては16ページをご覧ください。



しるし
*印のついたコマンドは、コントローラバックを
セットしているときだけ表示されます。

こま じょうたい
駒をつかんだ状態でRトリガーボタンを押すと、駒
の向きや成りが変わります。ボタンを1回押すごと
に、下図のように変わっていき、Lトリガーボタンを
押すと逆の順番で変わっていきます。



こま
ここまでが基本の操作です。
ひだり へいよう
左ページの特殊操作を併用
すると、より効率的な局面
こくりつてき きょくめん
設定ができます。



詰将棋

ここではプレイヤーが設定した詰将棋問題をコンピュータが解答します。詰将棋問題を作成するには、研究室と同じ要領で局面を作成してください。操作方法は22ページをご覧ください。

詰将棋メニュー

はじめ

現在の局面を詰将棋問題としてコンピュータが詰将棋の解答を開始します。

初期盤面

後手玉を5一、先手玉を駒箱、残りの駒をすべて後手の駒台に移動します。

局面のセーブ*

現在の局面をコントローラバックに保存します。

局面のロード*

コントローラバックに保存されている局面を読み込みます。

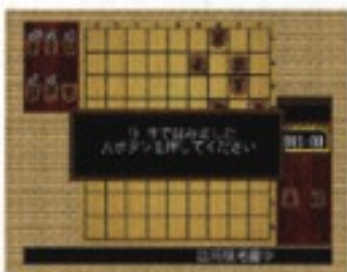


STARTボタンを押すとメニューウィンドウが表示されます。

※印のコマンドはコントローラバックをセットしているときだけ表示されます。局面の保存と読み込みに関しては16ページを参照してください。なお、詰手順を保存することはできません。



詰将棋を作成後、「はじめ」を実行するとコンピュータが思考を開始します。思考中は所要時間が表示されていますが、詰将棋の問題によっては多少時間がかかることもあります。思考中にSTARTボタンを押して「中断」を実行すると、コンピュータの思考を止めることができます。



解答が見つかったと、その詰手順を棋譜鑑賞と同様の方法で鑑賞することができます。棋譜鑑賞については14ページをご覧ください。



環境設定

ここでは、駒や盤の絵柄、曲や音声など、ゲーム内のさまざまな設定を行います。メインメニューの「環境設定」、または対局メニューなどの「環境設定」を選んでください。

設定項目

駒文字種

駒の種類を変えることができます。お使いのテレビに合わせて、見やすいものを選んでください。

将棋盤

将棋盤の種類を「かや」(木)、「大理石」の二種類から選びます。

棋譜読上げ

指し手を音声で読み上げるかどうかの設定をします。

秒読み方式

対局の持ち時間の表示を切り替えます。「減算式」にすると、持ち時間が減っていく方式で表示されます。「加算式」にすると、

経過時間が増えていく方式で表示されます。持ち時間を使い切った後の秒読み表示も同様になります。ただし、持ち時間が無制限のときは必ず加算式で表示されます。

秒読み音声

持ち時間を使い切ったあとの秒読みのときに秒数を音声で報せるかどうかを設定します。

音楽

対局中に音楽を鳴らすかどうかの設定をします。

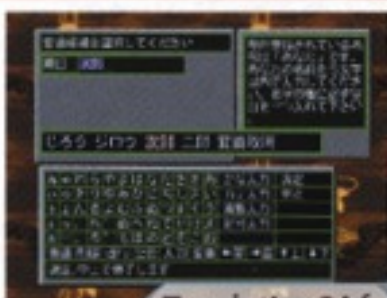
環境音

対局中に鳴らす環境音の設定をします。「春」「夏」「秋」「冬」を選択するとそれぞれの季節に応じた音が不定期に流れます。「なし」を選択すると環境音は鳴りません。

全ての項目の設定が終了したら、「決定」を選択します。設定を中止する場合は「戻る」を選択します。設定内容はカセット内のバックアップメモリに自動的に保存されますので、次回も同じ設定でゲームを楽しむことができます。

名前変更

メインメニューで「名前変更」を選ぶと、プレイヤーの名前を変えることができます。名前は最大6文字までつけることができます。名字と名前の間には必ず「空白」を入れてください。日本語の入力方法、漢字への変換方法については34ページの日本語入力マニュアルをご覧ください。



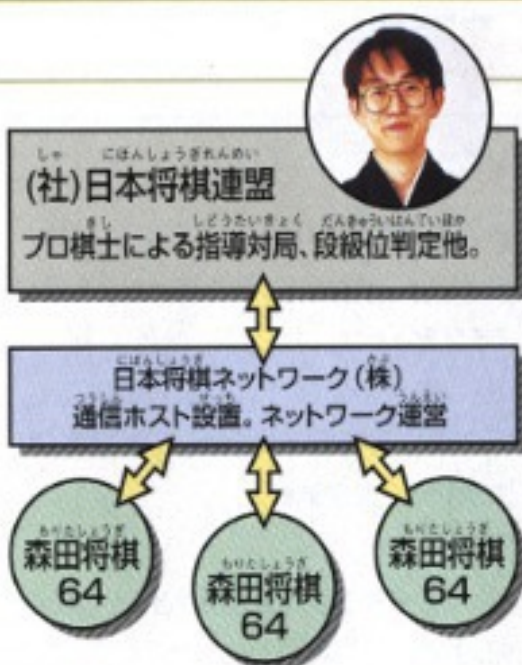


日将連ネット

森田将棋64では、ご自宅の電話回線を使って、日将連ネットに接続し、全国の棋友と通信対局を楽しむことができます。

日将連ネットとは

日将連ネットは日本将棋ネットワーク(株)が主催する、(社)日本将棋連盟唯一の公式将棋ネットワークです。全国の将棋ファンと(社)日本将棋連盟、プロ棋士を結んで、様々なサービスを行っています。非常に低価格な回線使用料で、将棋ファンなら誰でも気軽に参加できます。さらに、日本全国で200箇所を超えるアクセスポイントがあるため、電話料金もほぼ市内通話料金程度です。



おもなサービス内容

●通信対局

対局場は数種類用意されており、棋力やお好みに応じて様々な条件で対局できます。

●オンライン指導対局

プロ棋士の指導をリアルタイムで受けることができます。(指導対局料と講評料は別料金)

●オンライン段級位判定

プロ棋士出題の問題解答による段級位判定をします。また、その成績に応じて正式免状(別料金)の推薦も行います。

●情報交換

電子メールを送り合ったり、掲示板への書き込みなど、全国の棋友との交流が深まります。

その他、楽しみながら棋力がアップするコーナーや、棋界の最新ニュースをご紹介します。コーナーなど、様々なコーナーがあります。

サービス内容、ご利用料金等、詳細は同梱の通信マニュアルをご覧ください。



トライアルアクセスについて

日将連ネットへの入会をご検討いただくために、回線使用料が無料のお試し接続「トライアルアクセス」ができます。正式入会をすることなく、仮登録の状態ですら10分間だけ日将連ネットを体験していただけます。(日将連ネットの回線使用料は無料ですが、ご自宅からアクセスポイントまでの電話料金はお客様負担となります。)

このトライアルアクセスでお試しいただける機能は以下のサービスに限らせていただきます。

- ロボット対局
- 掲示板の記事を読む
- 対局の観戦、棋譜の鑑賞

機器の接続方法

通信を始めるには、まず電話回線を森田将棋64のカセットに接続する必要があります。接続はNINTENDO64本体の電源を切った状態で行ってください。



(1) カセット上部のシャッターを開けて、付属の電話コードを差し込みます。

(2) 電話コードのもう一方の端を、ご自宅の電話回線(モジュージャック)に差し込みます。

コントローラパックを使用するときはコントローラ1にコントローラパックをセットしてください。

(3) NINTENDO64本体の電源を入れてください。





日将連ネットへの接続方法

1

日将連ネットに接続するにはメインメニューから「日将連ネット」を選択します。



2

日将連ネットメニューが表示されます。初めての接続の際には、接続先の電話番号と使用する電話回線の設定が必要です。



メニューから「回線設定」を選択して、次の手順にしたがって設定を行ってください。

● 電話番号設定

「電話番号」の行の「変更」を選択します。電話番号入力画面になるので、接続先の電話番号を入力します。「一覧」を選択すると電話番号帳が開きますので、お住まいの市外局番が03の方は「NSNダイレクト」を選択してください。市外局番が03以外の方は、お近くの接続先(アクセスポイント)を探して選択してください。NSNダイレクトは日将連ネットへのダイレクト接続となり、それ以外はFENICS(フェニックス)経由接続となります。また、アクセスポイントは変更、削除、追加されることがあります。その場合は日将連ネット上でお知らせいたしますが、もし今まで接続に使用していた電話番号で接続できなくなった場合はユーザーサポートまでお問い合わせください。電話番号を選択、あるいは入力したら、「決定」を選択してください。「中止」を選択すると電話番号設定を中止して前の画面に戻ります。電話番号の入力方法に関しては、通信マニュアルの20ページをご覧ください。



Emulation64.fr

かいせんしゅるいせつてい ●回線種類設定

あなたが使用する電話回線の種類を設定します。「回線種類」の行の「変更」を選択してください。「回線種類設定」画面になりますので、プッシュ回線(トーン回線)かダイヤル回線(パルス回線)かを選択します。ご使用の電話回線がどちらか判らない場合はNTTにお問い合わせください。

せつぞくほうほうせつてい ●接続方法設定

森田将棋64から日将連ネットに接続するには「ダイレクト接続」と「FENICS経由接続」の2通りがあります。「接続方法」の行の「変更」を選択してください。電話番号設定で電話番号をNSNダイレクトにした場合は接続方法を「ダイレクト」に、その他のアクセスポイントにした場合は接続方法を「FENICS」に設定してください。

ここまでの設定が済んだら、「終了」を選択してください。日将連ネットメニューに戻ります。これで接続の準備は完了です。

3

「接続」を選択してください。電話をかけ始めます。しばらくすると、「ようこそ日将連ネットへ! トライアルアクセスの登録が完了しました。」と表示されます。Aボタンを押してください。

その後、「それでは一度接続を終了します。次のアクセスからは、仮IDと仮パスワードでトライアルアクセスができます。」と表示されます。Aボタンを押してください。ここで一度電話が切れます。ここまでの接続であなたのカセットに日将連ネットの仮登録のデータが記録されました。

トライアルアクセスを始めます。
次のページへ進んでください。



4

●**トライアルアクセス開始**

仮登録の状態かりとうろく、じょうたいで、10分間だけ日将連ネットにっしょうれんに接続せつぞくすることができます。

日将連ネットにっしょうれんに接続するには「日将連ネット」メニューから「接続せつぞく」を選択せんたくしてください。

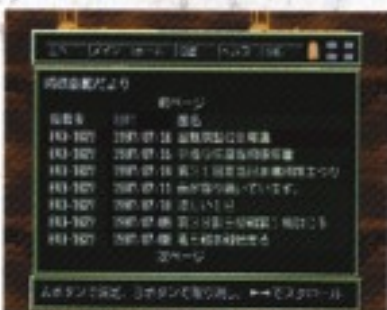


5

日将連ネットのホストせつぞく かんりやうに接続が完了すると、メニューひようじが表示ひょうじされます。

トライアルアクセスでは、掲示板けいじばんを読よんだり、ロボット対局たいきょくで最新の将棋コンピュータしやうぎと対局たいきょくすることができます。

この時ときに対局たいきょくしている人ひとがいれば、対局たいきょくを観戦かんせんすることもできます。



6

日将連ネットへの接続が10分間を超えると、自動的に終了じどうてき しゅうりやうしてしまいます。この後ご、日将連ネットにっしょうれんに接続せつぞくすることはできなくなります。



日将連ネットへの参加さんかをご希望きぼうされる方は、正式入会せいしきにやうかいの手続きを
とってください。

正式入会後は、遠隔地えんかくちのプレイヤーとの対局たいきょく、プロ棋士かしとの
指導対局しどうたいきょくの他、様々なサービスほかを受けることができます。



森田将棋64

通信にあたってのご注意

もりたしょうぎ つうしんきこう つか ぼあい いか てん ちゅうい
 森田将棋64の通信機能をお使いになる場合、以下の点にご注意ください。

- 本製品をご使用するには、電話線の差込口がモジュラー式である必要があります。ご使用場所の差込口がモジュラー式でない場合には、NTTに工事を依頼してモジュラー式に変更してください。
- 本製品は一般加入公衆回線に接続するようになっております。ビジネスホンなどの
 自己回線をご使用の場合は正常に動作しない場合があります。詳しくはご使用の
 電話機メーカー、または保守業者にお問い合わせください。
- 本製品は一般加入公衆回線1回線に複数の機器(電話機、FAX、モデムなど)が接続
 されている場合、正常に動作しない場合があります。また、JATE(財団法人電気通信
 端末機器審査協会)の認定を受けていない製品を同時に接続した場合、動作の保証
 をいたしかねます。
- 雷が鳴り始めたら、通信を終了し、NINTENDO64本体の電源を切ってください。その
 後、本製品からモジュラーケーブルを抜いてください。
- キャッチホンをご使用の場合、通信中にキャッチホン機能により電話がかかってきた際
 に回線が切断されます。キャッチホン機能をご使用にならないようにしてください。

にっしやうあん がめん じょうほう まう
 日将連ネット画面では、情報が数ページ
 にわたって表示されることがあり、全ての
 ページの情報を見るために、画面切り替え
 が必要です。この時にL・Rトリガーボタンを
 使用すると、簡単にページを進めたり、戻し
 たりすることができます。

◆画面切り替えが必要なコーナー

- アドレス帳、アクセスポイント一覧、
 定形文一覧等の選択時のページ切替え
- ログインリスト、棋譜一覧等のページ
 切替え
- 電子メール、掲示板の記事等のページ
 切替え

Emulation64.fr



用語集

● ID

パスワードと組み合わせて、あなたが日将連ネットの会員であるかどうかを判定するための文字列です。またIDは電子メールの宛先にもつかわれます。

● パスワード

IDと組み合わせて、あなたが日将連ネットの会員であるかどうかを判定するための文字列です。IDとパスワードが両方も正当である場合のみ、日将連ネットに接続することができます。また、パスワードが他人に盗用されると、たとえ他人がそのパスワードを使って日将連ネットに接続してもあなたが接続したとみなされるので、パスワードは他人に知られないよう、十分な注意が必要です。

● キーコード

正式入会手続き時に入力したIDとパスワードが正しいかを判定するための文字列です。

● 電子メール

日将連ネットの特定の会員に送るメッセージのことです。「何月何日に対局しましょう」等の連絡に使います。

● 掲示板

日将連ネットからのお知らせや、会員の意見や質問を読んだり、書いたりする場所のことです。

● モジュラージャック

電話線の差込口です。

● モジュラーケーブル

電話線のことです。

● FENICS (フェニックス) 回線

一般電話回線とは異なる特殊回線のことです。お住まいの近くのアクセスポイントから接続することで、電話料金を安くおさえることができます。

● アクセスポイント

電話をかける先のことです。

● トライアルアクセス

仮登録の状態での日将連ネットへの無料接続をトライアルアクセスといいます。

● ハンドル名

ネットワーク上で使用されるあなたの名前です。ペンネームのようなものです。本名でも構いません。

● ホストコンピュータ

日将連ネットのデータや会員からのアクセスを管理、処理するコンピュータのことです。単にホストとも言います。

● チャット

おしゃべりという意味です。日将連ネットでは対局中、対局相手と短い文章のやりとりを楽しむことができます。



森田将棋64

日本語入力マニュアル

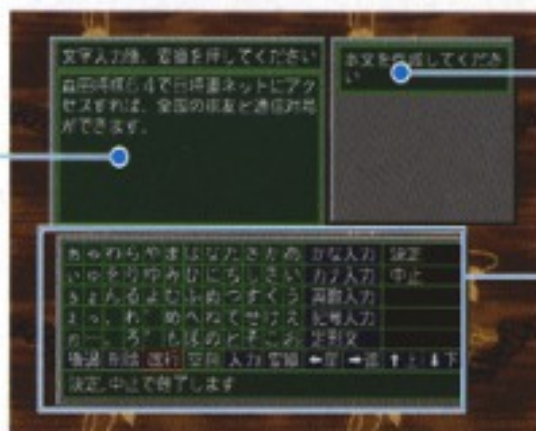
森田将棋64では様々な場面で日本語入力を求められます。例えば、名前登録、棋譜のコメント入力、通信対局でのメッセージ送信、友人への電子メール送信などです。

日本語入力をマスターすれば、日本語入力を素早く、正確に行うことができ、より一層森田将棋64と日将連ネットを楽しむ事ができます。

■日本語入力画面は通常以下の3つの部分で構成されています。

●テキストウィンドウ

入力した文字が表示されます。



●ヘルプウィンドウ

現在の指示が書かれています。

●キーボード

入力する文字と操作を選択します。

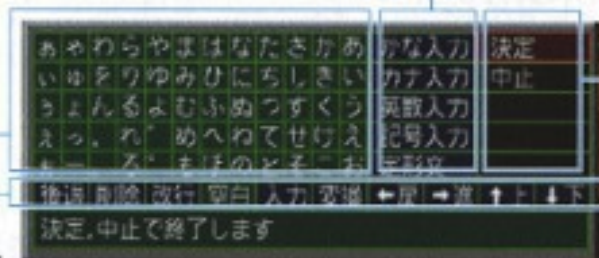
■キーボードは以下の4つのエリアに分けられます。

●文字ボタンエリア

カーソルを動かして、選択した文字を入力します。

●入力モード切替エリア

ひらがなやアルファベットなど、入力する文字種類を切り替えます。



●コマンドボタンエリア

漢字変換や文字の削除など、文書作成に関する様々な操作を行います。

●終了ボタンエリア

日本語入力モードを終了して、元の画面に戻ります。

文書の作成を終了する場合、あるいは作成を中止する場合はキーボードの右端の終了ボタンエリアから希望する処理を選んでください。終了ボタンエリアの各ボタンの名前はモードにより異なります。

Emulation64.fr

漢字入力

ひらがなを入力した時、入力した文字を漢字に変換することができます。ある程度の長さの文字を入力したら、**変換** ボタンを押してください。

※カタカナ入力時は漢字変換を行えません。

漢字に変換された候補がいくつか表示されますので、正しい候補を選択してください。十字キーで候補を選び、Aボタンで決定します。

一度に変換できる文字は8文字までです。それ以上の長さの場合は一度8文字以下で変換してから、次の文字を入力してください。また、**→進**、**←戻** ボタンで変換する範囲を調節することができます。その時、変換している範囲は文字の背景がうす紫色になっています。

漢字を入力した後に、ひらがなを入力したい時は、ひらがな入力の後で、**入力** を選択してください。

- アルファベットを入力しているときに**変換** ボタンを押すと大文字、小文字に変換します。SHOGIを変換すると、「SHOGI」「Shogi」「shogi」が候補として表示されます。
- 数字を変換すると算用数字と漢数字の候補が表示されます。
- 入力して、変換が済んでいない文字を「変換未確定文字」、変換が終了した文字を「変換確定文字」と呼びます。
- 変換未確定文字があるときに**空白** を押すと変換未確定文字を変換してから空白が挿入されます。また、変換未確定文字があるときに**改行** を押すと、変換未確定文字を無変換で確定して、改行を挿入します。改行は短い文章を作成するときには挿入できません。



◆コマンドボタンエリアには文章に対する操作を行うボタンが配置されています。

後退	カーソルの一つ前の文字を消去します。
削除	カーソル位置の文字を消去します。
改行	カーソル位置で改行（桁折り）します。
空白	空白文字を挿入します。
入力	変換未確定文字を変換せずにそのまま変換確定文字にします。
変換	現在の変換範囲の文字を変換します。
←戻	カーソル位置を左に動かします。または変換範囲を1文字分小さくします。
→進	カーソル位置を右に動かします。または変換範囲を1文字分大きくします。
↑上	カーソル位置を上を動かします。または変換を実行します。
↓下	カーソル位置を下に動かします。 または変換範囲の文字を変換せずにそのまま変換確定文字にします。

日本語入力画面では、コントローラの特殊な使い方があります。
この操作を併用することによって、コマンドを素早く簡単に実行することができます。



●Cボタンユニット

- ◀ ボタン …… ←戻 と同じ働きをします。
- ▶ ボタン …… →進 と同じ働きをします。
- ▲ ボタン …… ↑上 と同じ働きをします。
- ▼ ボタン …… ↓下 と同じ働きをします。

●Bボタン

文字入力時は**後退**ボタンと同じ働きをします。
変換時は「変換取消」と同じ働きをします。

日本語入力の実例

例1) 「きふ」を「棋譜」に変換する。

①文字入力モードを「かな入力」にして、「き」「ふ」を入力します。



②**変換** ボタンを押すと、「きふ」「キフ」「棋譜」「寄付」「記譜」「交換取消」の候補が表示されますので、「棋譜」を選択してAボタンを押します。



例2) 「しどうたいきよく」を「指導対局」に変換する。

①入力モードを「かな入力」にして、「し」「ど」「う」「た」「い」「き」「よ」「く」を入力します。



②**変換** ボタンを押すと、「しどうたいきよく」「シドウタイキョク」「交換取消」の候補が表示されます。「しどうたいきよく」は一度の変換では「指導対局」にできません。



③変換範囲を調節します。「交換取消」を選んで、候補を消します。そして、**←戻** ボタンを5回押して、「しどう」までがうす紫色の背景になります。



④ここで**変換** ボタンを押します。「しどう」「シドウ」「指導」「始動」「私道」「市道」「交換取消」の候補が表示されますので、「指導」を選択してAボタンを押します。



⑤「たいきよく」の部分がうす紫色の背景になるので、もう一度**変換** ボタンを押します。「たいきよく」「タイキョク」「対局」「大局」「交換取消」の候補が表示されるので、「対局」を選択してAボタンを押します。

例3) 「まいった」を「まいった」のまま入力する。

入力モードを「かな入力」にして、「ま」「い」「っ」「た」を入力します。その後、**入力** ボタンを押します。



例4) 「ためんざし」を「多面指し」に変換する。

① 入力モードを「かな入力」にして、「た」「め」「ん」「ざ」「し」を入力します。



② **変換** ボタンを押すと、「ためんざし」「タメンザシ」「変換取消」の候補が表示されます。候補には「多面指し」はないので、「変換取消」を選びます。

③ **変換** ボタンを2回押して、「ためん」までがうす紫色の背景になるようにします。



そこで **変換** ボタンを押すと、候補に「多面」が表示されるので、それを選択します。

④ 残った「ざし」がうす紫色の表示になります。**変換** を押します。



「ざし」は「指し」には変換できないので、候補には現れません。「変換取消」を押します。

⑤ **後退** ボタンを2回押して「ざし」を消し、「さ」「し」と入力します。

⑥ **変換** を押し、候補の中から「指し」を選択します。



※変換しようとする文字列は、必ずひらがなのままと全てカタカナに変換されたものの、少なくとも2つの候補を持ちます。



Q & A

もりたしょうぎ そうていもんだいしゅう あそ また そうきほうほう かん だいひょうてき しつもん
 森田将棋64についての想定問答集です。遊び方や操作方法に関する代表的な質問に
 たい せつめい
 対して説明しています。

● 対局室

Q コンピュータで一番強いのはどのレベルですか？

A コンピュータレベル6(COM-L6)です。

Q 対局を一度中断して、その続きを後日やりたいのですが。

A 対局中にSTARTボタンを押すと対局中メニューが開きます。その中から「中断」を選び、そ
 までの棋譜を保存してください。
 保存する時に棋譜にコメントが付けられます。日付等を入れておくと、再開する時に棋譜を選
 びやすくなります。

Q 以前に保存した対局の続きがしたいのですが。

A 対局室メニューの「中断局再開」で保存した対局の続きをすることができます。ただし、勝負の
 ついでに棋譜は再開できません。詳しくは12ページの「中断局再開」をご覧ください。

Q 対局中「まった」が使えません。

A 「まった」は持ち時間設定が無制限でなかったり、手数が3手未満の時は使用することはできま
 せん。また、相手の手番の時や段級位認定・試験対局中も使用することができません。

Q 持ち時間、手合割などの変更はできますか？

A 対局室メニューの「詳細設定」で持ち時間、手合割等を変更することができます。また、対局が
 始まると手合割の変更はできませんが、持ち時間は対局途中でも変更できます。対局中メ
 ニューの「対局条件変更」で持ち時間を変更してください。

Q 2人で対局するにはどうしたらいいのですか?また、2人で対局するときはコントローラが2つ必要ですか?

A 「対局室」メニューの「詳細設定」で対局者設定をしてください。対局者を先手・プレイヤー1、後手・プレイヤー2に設定すると2人で対局ができます。
コントローラが2つあれば、1人につき1つのコントローラで対局できます。コントローラが1つでも対局はできますが、その場合は1つのコントローラを2人で交互に使うことになります。

Q コントローラを2つ接続したのに、コントローラが反応しないのですが。

A 以下の点をもう一度確認してください。
①コントローラをNINTENDO64の正しい差込口に接続していますか?4ページを参考に、2つのコントローラを接続し直してください。
②コントローラを接続する時に、NINTENDO64の電源を切っていましたか?コントローラを接続した状態で、もう一度電源を入れ直してください。
③詳細設定の対局者の欄が、先手後手ともプレイヤー1になっていませんか?いずれかをプレイヤー2に設定してください。

Q 自分の次の指し手を、コンピュータに考えさせる機能はありますか?

A 対局中メニューの「対局条件変更」を選択して、自分の手番の対局者をCOM(コンピュータ)に切り替えると、COMがあなたの代わりに一手指します。
その後、また「対局条件変更」で対局者をプレイヤー1に切り替えると元に戻ります。

● 段級位認定モード

Q 次の一手試験の結果は○と×で表示されていますが、自分がどんな解答をしたのかはわからないのですか?

A 試験結果の画面では正解○と不正解×しか表示されません。ご自分の解答が必要な方は、試験中に書き留めておいてください。

Q 段級位認定試験の結果をもっと詳しく知りたい。棋力判定の方法や基準を教えてください。

A 森田将棋64の認定試験は、正式な段級位が取れる本格的なものです。ですから、その判定方法や基準についてはお答えできかねます。

Q 段級位認定試験には、どうして1回しか挑戦できないのですか？

A 何度も挑戦できると正確な棋力が判定できませんので、厳密な試験を行うために1回だけとなっています。

2回目以降も認定試験を行うことはできますが、段級位推薦状申込ハガキに記載するパスワードは最初の試験の時だけしか表示されません。

Q 段級位認定試験のパスワードを二度得る方法はないのですか？

コントローラバックのデータを消去してもパスワードは二度得られないのですか？

A パスワードが得られるのは初めの1回だけです。コントローラバックのデータを消去してもパスワードを再度得ることはできません。

また、コントローラバックのデータを消去すると、保存してある棋譜や局面等が消えてしまいますのでご注意ください。

Q 試験の進行状況や結果はコントローラバックがなくても保存できるのですか？

A 試験の進行状況はカセット内のバックアップメモリに自動的に保存されますので、コントローラバックは必要ありません。

Q 段級位推薦申込ハガキを(社)日本将棋連盟へ送ると、すぐに正式免状が届くのですか？

A ハガキと引き換えに正式免状が届くわけではありません。(社)日本将棋連盟からは、まず段級位推薦状が届きます。この推薦状に申請料を添えて、もう一度(社)日本将棋連盟に申し込むと、あなたの段級位が正式に認められ、正式免状または認定状が発行されます。

Q 段級位推薦申込ハガキを送るとお金がかかるんですか？かかるとしたら、いくらぐらいですか？

A ハガキを送り、段級位推薦状を受け取るまではお金はかかりません。(社)日本将棋連盟に正式免状または認定状の交付を希望する際には申請料が必要となります。

この申請料は認定を受ける段級位によって違います。詳しい内容は推薦状に同封される説明書に記載されています。

Q 1回の認定試験で取れる段位は一つだけですか？

A 判定段級位以下の段級位であれば、同時に複数の段級位を申請することができます。

たとえば、最高の三段の判定を受けた方の場合は、三段、二段、初段、1級、2級、3級すべてを同時に申請することが可能です。

もちろん、二段までなら下の段級位の免状・認定状が無くても、推薦段級位のみ取得することが可能です。三段は、二段免状所持が取得条件となります。(二段位、三段位)

けんきゅうしつ

● 研究室

Q 研究室で局面を作っている時に、駒を取ることができないのですが。

A 研究室はあくまでも駒をならべて局面を作成するモードです。対局時のように駒を取ったり成ったりするのは自動で行われません。駒を取りたい時には、その駒を手動で駒台へ動かしてください。成る時は23ページを参考にし、L、Rトリガーボタンで変更してください。

Q 局面を作成中にL、Rトリガーボタンを押しても、駒の向きや、成り不成りが変わりません。どうしてですか？

A 変更したい駒をつかんだ状態でないと変更できません。駒をつかんでいない状態でL、Rボタンを押しても、駒の向きや、成り不成りを変更することはできません。駒のつかみ方、駒の変更のしかたについては22、23ページをご覧ください。

つめしょうぎ

● 詰将棋

Q 詰将棋の解答機能は何手まで解くことができますか？

A 19手ぐらいまで解答することができます。それ以上の手数の問題では解けない場合もあります。また、19手未満でも問題によっては解けないこともあります。

Q コンピュータが解いた詰将棋の詰手順を保存することはできますか？

A 詰将棋の局面は保存することができますが、詰手順は保存することはできません。

Q 詰将棋の問題は入っていないのですか？

A 詰将棋解答機能はありますが、詰将棋問題は入っておりません。

● 棋譜・局面の保存と読み込み

Q 他の将棋ソフトで保存した棋譜や局面を読み込むことはできますか？

A できません。読み込むことができるのは、森田将棋64で保存した棋譜と局面だけです。

Q 最強羽生将棋で使っていたコントローラバックは使えないのですか？

A 最強羽生将棋のゲームノートは123ページを必要とします。このままでは空き容量が足りないため、森田将棋64のゲームノートを作成できません。

コントローラバックメニューで最強羽生将棋のゲームノートを消してから、森田将棋64のゲームノートを作成してください。ただし、ゲームノートを削除すると最強羽生将棋で保存した棋譜、局面他、すべてのデータが消去されますのでご注意ください。

最強羽生将棋に限らず、他のゲームソフトで使っていたコントローラバックをお使いになる時は、空き容量が足りない森田将棋64に使用することはできません。

コントローラバックメニューの表示方法等は14ページをご覧ください。なお、ゲームノートを削除する時は、本当に消してもよいデータかどうかをもう一度お確かめください。

Q 保存されている棋譜一覧に「データが壊れています」と表示されている場所があるのですが、この破壊されたデータのみを消去することはできるのですか？

A 壊れたデータのみを消去することはできません。「データが壊れています」と表示されている場所に新しい棋譜データを保存し、壊れたデータを消去してください。

● 日本語入力

Q 漢字で熟語を入力したいのに、候補一覧に希望する熟語が見つかりません。

A 漢字一文字ずつに区切って音読みで入力し、それぞれ変換してください。

Q 「々」という文字を入力したいのですが、読み方がわからないので入力できません。

A 「々」は記号に含まれています。入力モード切替でキーボードを「記号入力」に変えて入力してください。

Q 日本語を早く入力できるようになる方法はありませんか？

A まずはキーボードの配置や漢字変換に慣れてください。さらに、日頃よく使う言葉や語句を定形文として登録しておく、文章の入力が短時間で楽に行えるように

●日将連ネット

Q 日将連ネットに接続できません。

A 以下の点を確認してください。

○電話線が正しく接続されていますか？

27ページをお読みになり、電話線(モジュラーケーブル)が正しく接続されているか確認してください。

○回線種類の設定は正しいですか？

回線設定の種類(ダイヤル回線またはブッシュ回線)が、ご自宅の電話に合わせて正しく設定されているか確認してください。回線種類がどちらに設定されているかは、回線設定画面で確認できます。詳しくは28ページをご覧ください。

○電話番号は正しいですか？

アクセスポイントの電話番号が正しく入力されているかどうか確認してください。電話番号メニューの一覧か、通信マニュアル30ページで確認できます。また、外線番号を必要とする回線の場合、外線番号は正しく入力されているか確認してください。特に外線発信番号の後の「,」を忘れないようにしてください。

○接続方法は正しいですか？

回線設定メニューで接続方法が正しく設定されているか確認してください。NSNダイレクトの電話番号にFENICS経由で接続することはできません。また、FENICSの電話番号にダイレクトで接続することはできません。

○ID、パスワードは間違っていないですか？

正式入会したあとは、日将連ネットメニューの「アカウント変更」であなたが入力したIDを確認できます。間違えていれば入力し直してください。なお、パスワードは確認することができませんので、もう一度慎重に入力し直してみてください。

Q 日将連ネットでたくさんの人と通信対局を楽しみたいが、お金はどれくらいかかるのですか？

A 日将連ネットにアクセス(接続)している時間によって課金されるシステムですので、ご利用時間によって金額は変わります。目安として、一局あたり約600円+電話料金です。電話料金はほぼ市内通話料金程度とお考えください。ご利用料についての詳しいことは、通信マニュアルの6ページをご覧ください。

Q 私はすでに日将連ネットの会員です。普段はパソコンで接続していますが、森田将棋64で接続する場合には再入会が必要でしょうか？

A 再入会の必要はありません。また、日将連ネット会員の方はトライアルアクセスを行うことなく、すぐに対局が始められます。

日将連ネットに一度も接続していない状態で、日将連ネットメニューの「入会手続き」を選択すると、日将連ネットの正式IDを持っているかどうかの確認を行います。あなたがパソコン等を使用して、すでに日将連ネットの会員になっている場合は「はい」を選択した後で、あなたのIDとパスワード、キーコードを入力してください。

Emulation64.fr